

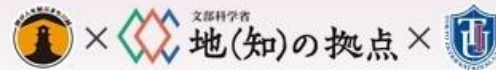
平成25年度「地(知)の拠点整備事業」選定取組



文部科学省

地(知)の拠点

地(知)の拠点整備事業 事例報告



「小江戸(川越)まちおこし」

グローバル人財育成のための
地域連携型教育研究拠点づくり

東京国際大学

「小江戸まちおこし」グローバル人財育成のための
地域連携型教育研究拠点づくり

小江戸川越とは 埼玉県川越市



写真：川越祭りの様子
一番街 蔵づくり通りを山車が行き交う

面積：109.16km²
人口：349,366人
(2015年2月1日現在)



•江戸時代、川越の地は新河岸川の舟運により物資を供給し、江戸と交流が深かったため「江戸の台所(母)」と呼ばれ栄えた。

•江戸情緒を残す蔵づくりの町並みと江戸天下祭の影響を受けた山車祭があることから「小江戸」として親しまれている。

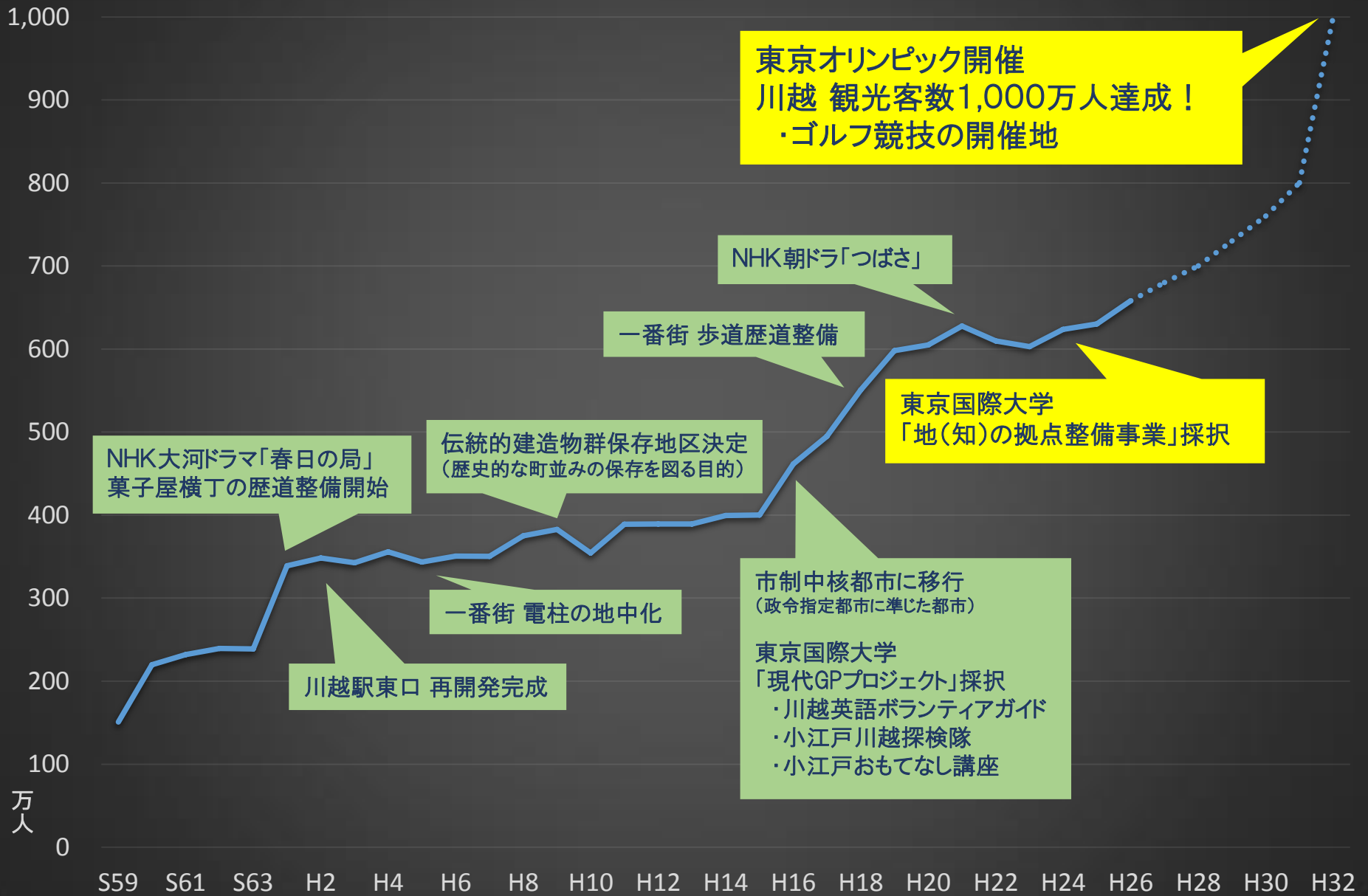
•現在、観光では「蔵づくりの町並み」や毎年秋に催される「川越祭り」が有名である。

•観光入込客数 年間650万人(2014年)
うち川越祭り100万人

川越市 認知度(県内/全国):5位/146位(2013年)
川越市 魅力度(県内/全国):1位/218位(2013年)

※1000市区町村における順位および47都道府県による順位
引用:ブランド総合研究所『第8回地域ブランド調査2013』

川越市の観光客数の推移と目標



事業の概要・目的

目的

地域おこしの担い手となる「グローバル人財」の育成
地域の課題解決を学び、グローバルフィールドで活躍できる学生を育てる
＜本学の教育理念＝真の国際人の養成＞

具体的事業

- A. 「観光まちおこし」
観光振興とまちおこし
- B. 「小江戸かわごえ」グローバル化
地域の魅力を国内外に発信
- C. 「まちおこし人財」の育成
地域貢献活動等を通じたリーダーの育成



教育

アクティブ・ラーニングとPBL型の授業
“CPW; Community Project Workshop”を中心に展開

地域連携

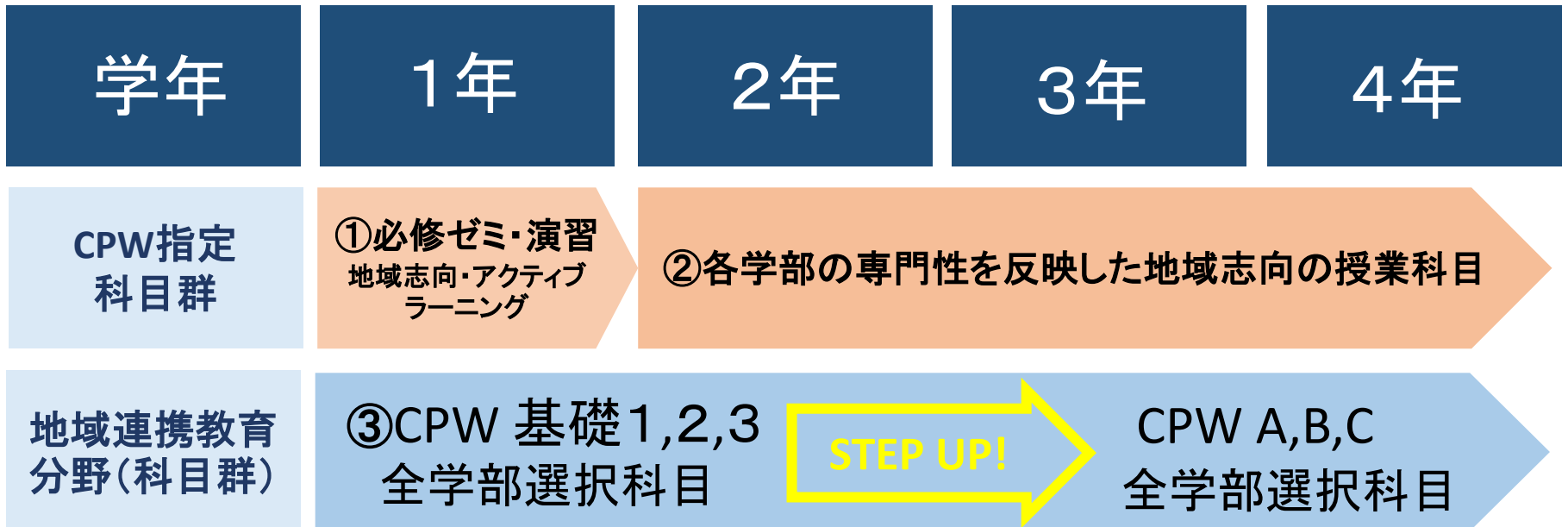
川越まちおこしワークショップ(KCD)による自治体/民間との連携

教育の概要

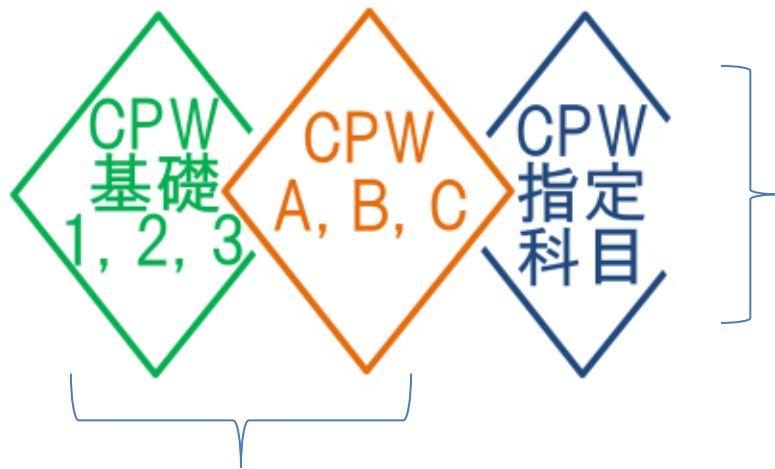
目的 グローバル人財の育成

方法 3段階の学修の仕組みを構築

- ① 必修ゼミ・演習(1年次) 地域志向教育を取り入れ
- ② 地域志向の専門科目 各学部の専門性を活かして設置
- ③ CPW基礎 1,2,3 CPW A,B,C COC事業の中心科目(詳細次頁)



地域志向カリキュラムの特徴



CPW指定科目

- 1年次のゼミ・演習(全員必修科目)
 - ✓ 対象教員にFDとフォローアップを実施
- 各学部固有の地域志向専門科目
 - ✓ 全5学部、それぞれ10科目前後設置

地域連携教育分野6科目

COC事業の中心科目/全学部・全学年で履修可能

- CPW基礎1 川越地域学入門
 - CPW基礎2 川越地域開発論
 - CPW基礎3 川越地域のグローバル化
 - CPW A 観光振興とまちおこし
 - CPW B 地域の魅力を内外に発信
 - CPW C まちおこし人財育成
- ✓ JTB関東グループから観光とまちおこしのプロを講師に招聘
 - ✓ アクティブラーニング及びPBL型の授業をグループワーク中心に展開
 - ✓ 事前研修によるチームビルディングとモチベーションアップを実施
 - ✓ 期毎に自治体・民間関係者を呼んで全員参加の成果発表会を開催

人材育成の取組 1

●本学の教育理念＝「真の国際人の養成」

具体的にCOC事業では・・・、

自国、自地域の社会、文化並びに課題を正しく理解し、それらを自分の言葉でグローバルに発信し、相互理解と課題解決ができる、バランスのとれた 「グローバル人財を育成する」。

人材育成の取組 2

● 「グローバル人材の育成」に最適なカリキュラム①

CPW基礎1,2,3と1年次ゼミ・演習で地域を基礎から習得

- ✓ 域外出身者にも「川越」を基礎からわかりやすく講義
- ✓ 合わせて地域問題や地域開発の基礎を習得

CPW履修生向けの事前研修により学生のやる気を引き出す

- ✓ チームビルディングと自己分析により全員が気力充実

例)「自己に対する自信」が研修前後で17%⇒54%に上昇

人材育成の取組 3

● 「グローバル人財の育成」に最適なカリキュラム②

CPW A,B,Cでアイデアをゼロから企画にするプロセスを学ぶ

- ✓ アクティブラーニングで全員が知力をフル回転させる
- ✓ 共同作業は全員が汗を流して役割を果たす必要あり
- ✓ 現場で地域の様々な声に接し自分たちの仮説を検証
- ✓ 学修成果発表会は必ず全員による分担での発表
- ✓ 地域のプロからも評価や質問を受けさらにレベルアップ

人材育成の取組 4

● 「グローバル人財の育成」に最適なカリキュラム③

これまでの成果を振り返って；

アクティブラーニング/PBL型授業の威力を改めて認識

- ✓ 基礎を学び自ら課題設定することで知的探究心を覚醒
- ✓ ひとりひとりの学生が自らの持ち味を惜しみなく提供し協力し合うことにより、はじめて目的が達成されることを体得
- ✓ 自分でも気がついていなかった自己の能力や持ち味を、他の学生とのグループワークにより初めて認識。自己のキャリア形成にも重要な経験となっている。

これまでの成果 1

●事例1

「CPW (Community Project Workshop) A」

「観光まちおこし」

目的: 地域商業・産業・経済の活性化

方法: アクティブ・ラーニングによる主体的な学びの授業

学生考案「まちおこし企画」

外部評価者を招いて

プレゼンテーション実施



これまでの成果 2

●事例2

「CPW (Community Project Workshop) B」

目的：「小江戸かわごえ」グローバル化推進

方法：川越の魅力を国内外に発信

地域内での国際交流の促進

Web、リーフレット、動画配信など、実際のメディアを活用した情報発信型の授業

学生たちが街を歩き、パンフレット制作、街の魅力をストーリー仕立ての15秒CMで表現するなど成果物は市内施設でも利用



Discover KAWAGOE

東京国際大学 50th ANNIVERSARY TU

Discover KAWAGOE

Vol. 2

Guidebook for foreign travelers
(附中文译文) (한글번역첨부)



東京国際大学
Tokyo International University
COC project
(2014-2015)

Chapter 4 Recommended Japanese Sweets in Kawagoe

甘

さわわ
茶和々
Sawawa

川越の抹茶を利用したメニューが揃っているお店です。名産である川越抹茶を使った販売しています。抹茶館は店舗入口付近です。本店は宗廟にあり、その合店として街並みに差えています。
a.m. ~ 6:00 p.m.
27-6191
市幸町7-6

serts and drinks using Kawagoe Matcha. cha powder with a machine near its entrance. s in Kyoto, but it has started a branch in the Kurazukuri Zone (Old) of Kawagoe.

~Menu~

抹茶わらびもち Matcha warabi-mochi	500円
お抹茶アイス Matcha soft ice-cream	380円
お抹茶アイス(50食) High grade Matcha soft ice-cream (only 50)	480円
ふわふわ雪氷 (抹茶スペシャル) Fluffy shaved ice, Matcha special	480円
アイスグリーンティ Iced green tea	300円

川越パターテ Patate

河越抹茶

営業時間: 10:00 a.m. ~ 6:00 p.m.
電話番号: 049-227-6600
住所: 埼玉県川越市幸町3-3

川越名物であるさつまいもや河越抹茶を使用したジェラートやスムージーの販売は、鎌倉時代末期から室町時代に多くの人々から愛され、銘茶と呼ばれた越後産、製茶された抹茶です。アカリを使用したニョッキの販売など季節ごとにメニューを考案しているため、わうことができるお店となっています。

Its Gelato and smoothies using a Kawagoe specialty, sweet potatoes, and tea. Kawagoe tea was called a refined tea and loved by people from the late the Muromachi era.

hi made from Hokkaido Kita Akari potatoes are served in seasonal dishes. rent Japanese tastes here.

12. 了多种抹茶菜单，在店铺入口用机器研磨抹茶，实地制作销售煎饼。
1) 则销售川越名产红薯和抹茶制作的冰淇淋和冰沙。
2) 가와고에의 가루차를 사용한 계절별 여러종류 감추고 가개의 입구에서는 기계로 가루차를 사용하여 와라비떡을 생산판매하고 있습니다.
가와고에파타테에서는 가와고에 명산인인 고구마를 사용한 썬다말랑 스무디를 판고 있습니다.

川越観光15秒CM

動画紹介

URLはこちら

<http://m.youtube.com/channel/UC5wO-DwTrgWTHwV6jVbxyQg>

Youtube「川越CMチャンネル」にて全5話(#1~5)公開中

これまでの成果 3

●事例3

「CPW (Community Project Workshop) C」

目的：地域の「まちおこし」を担い、主体的に活動できる
グローバル人材を育成

方法：地域貢献活動(子どもの学習支援、スポーツ支援、
地元企業支援等の活動など)を通して授業を展開

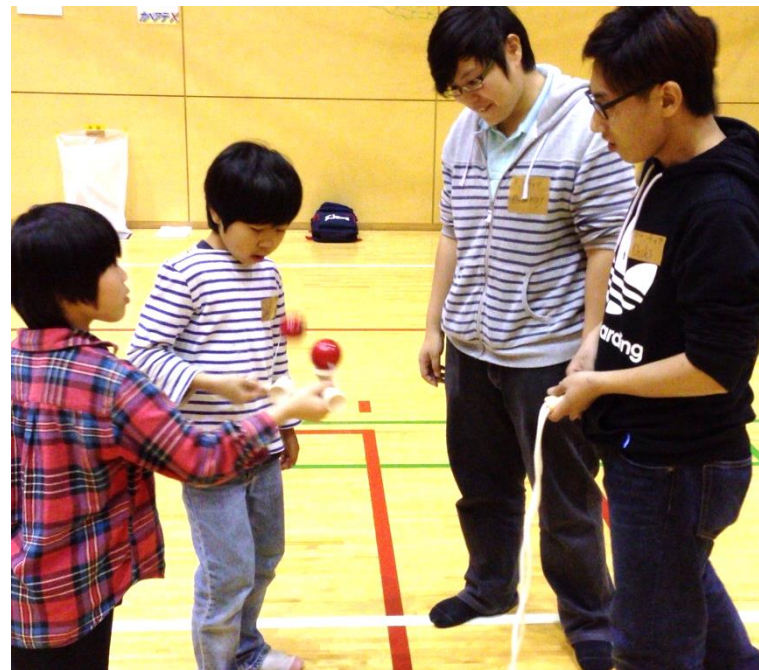
本学の留学生とともに、近隣の小学生が日本の文化や昔な
がらの遊びを体験するイベントを学生が企画運営

・国際交流イベント

「川越ふれあい広場」当日の様子

平成26年11月23日(日)





地域活性化の気づきから世界へ



東京国際大学
人間社会学部 1年生

勝俣 徹哉



私はCPWを通じて地域活性化とは何かと考えました。その地域には何をアピールしたらいいのかをグループで考え、最善の方法を模索します。授業の仲間から拍手や労いの言葉をかけられると、苦労も吹き飛び、達成感に満ち溢れます。CPWは、世界に通じる幅広い考え方や思考を養え、地域活性化の重要性を再認識させてくれます。

地域貢献の仕組み

● KCD 川越まちおこしワークショップ

大学(学生及び教職員等)、自治体(関連部署・外部機関等)、民間(企業・NPO・研究機関等)の3者による連携・協働

● SCC 地域連携研究会

「まちおこし」や地域活性化に関する研究の深化と充実を図る研究会

● CCM 地域連携ミーティング

地域の専門家並びに本学及び他大学・研究機関等からの専門家が広く結集し、多様な観点からの研究を行う場



地域貢献事例 1

- 川越市「おもてなし講座(英語)」への支援

平成26年10月～12月 計9回開催

2020年オリンピック開催を控え、川越市役所が職員向け開催した英語講座のティーチング・アシスタントを全て本学の留学生が担当し好評を博した。



地域貢献事例 2

●「おもてなし地域貢献講座」開催

平成26年11月29日(土)

川越市政策財政部オリンピック大会準備室との共催

川越市職員、市内飲食店主、本学教職員・学生等が受講。

豊富な実例紹介とロール・プレイを盛り込んだ、実践的かつ感動的な内容で受講者から好評を博した。

講師 江上いずみ先生
(株)グローバルマナーズpring代表



当日の様子

おもてなし地域貢献講座



お客様にお茶を運ぶロールプレイ



グローバルな挨拶と握手のロールプレイ

来年度に向けて

「人財育成」で上がりつつある成果を踏まえ、「観光まちおこし」と「グローバル化」についてKCD(川越まちおこしワークショップ)を通じた地域貢献モデルの構築を図る、飛躍の年としたい。

能力を生かして
地域課題の解決
観光まちおこし

実行力

人財育成として
得られたノウハウ

企画力

CPWを通して
人財育成

課題発見力

地(知)の拠点へ

